

資料9 - 3

総合計画審議会・起草委員会における委員意見への対応案

項目	会議名	会議での意見	会議での結論 (対応の方向性)	対応方針	資料9 - 4 該当ページ
1 序論(案)	第7回 起草委員会	・はじめから読んだときに「第1章 総合計画について」から「第2章 本市を取り巻く社会潮流と課題」に読み進める際に、唐突感があるので、何かしら工夫が必要ではないか。	【委員】 ・計画構成などについては章立てから外し、冒頭に位置付けたらどうか。 【各委員】 ・同意・了承。	・総合計画の定義・構成・期間などについては、「総合計画について」と題し、序論と分け、巻頭に掲載することとした。また、序論にはリード文を設けた。	2、4
2 序論(案)	第7回 起草委員会	・社会潮流が国の動向なのに対し、人口見通しや財政の記述は府中市のことなので、それが分かるように、主語を入れるなど工夫して欲しい。	-	・第2章の1を「『本市の』人口の動向」、2を「『本市の』人口の将来見通し」としてタイトルを修正した。 ・第3章は、2が既に「『本市の』財政状況」となっているため修正しない。また、「社会潮流」の前の「本市を取り巻く」は削除。	4、10、 13
3 序論(案)	第8回 審議会	・「カーボンニュートラル」について、グラフは載せるのか。「カーボンニュートラル」は市として取り組むことを限定した方がよい。 ・「情報通信技術」について、行政のデジタル化が中心になると思うが、Society 5.0は市民目線のサービスを重視してもらいたい。	【事務局】 ・カーボンニュートラルは、国の方針にそって市も取り組んでいくがグラフの掲載については検討したい。 ・Society 5.0は、ここは全国の社会経済潮流として全般的に触れている。	・令和12年(2030年)時点の削減目標を追記するが、グラフは掲載しない。 ・社会潮流として触れているので、掲載内容は修正しない。	7、8
4 序論(案)	第8回 審議会	・財政の令和2年度データを入れて欲しい。 ・社会動向と課題について、価値観の多様化、共生社会の実現について、人権の話への注目が高まっている中で、その点の記述を加えて欲しい。 ・財政の話が社会動向に書いていない。国の政策動向の影響も受けるといふようなことも含め、(9)として財政を書いて欲しい。	【会長】 ・ご指摘の点は起草委員会で議論する。	・令和2年度データは確定次第、掲載する予定。 ・人権に関する記述を追加。 ・序論の第4章に国や都の政策動向の件を追加。	7、16、 17、23
5 序論(案)	第8回 審議会	・生活保護世帯の増加ということをどう考えているのか、特筆する必要があるのか。私の肌間感では違う。 ・SDGsについてもう少し記述して欲しい。	【事務局】 ・生活保護費はあえて言及する必要はないかもしれない。 ・SDGsは、各施策の中で触れているので、基本計画等における記載を検討したい。	・生活保護世帯の文言は削除し修正。 ・序論に17のゴールの概要を追記するとともに、基本計画にアイコンを表示、巻末資料に一覧表の掲載を検討している。	9、16
6 序論(案)	第8回 審議会	・財政について記載があるが、将来見通しまで含めて書いて欲しい。公共施設の経費見通しの平成表記は見直した方がよい。	【会長】 ・財政の将来推計見通しは、数値を出すのが難しいので定性的に記述するなど検討の余地がある。	・グラフではなく文章表現で見通しを追記。	19、21、 22
7 基本計画(素案)前に掲げる導入文案	第8回 審議会	・ウィズコロナ、ポストコロナについて、市民生活、地域経済に寄り添うという表現はおかしいので、両者は区別して後者は活力を取り戻すといった表現がよい。	-	・市民生活と地域経済を分けた表現に修正。	43
8 基本計画(素案)前に掲げる導入文案	第7回 起草委員会	・「変異株の感染力の拡大」は、「感染力を増した変異株の拡大」とした方がよい。	-	・「感染力を増した変異株の拡大」に修正。	43

	項目	会議名	会議での意見	会議での結論 (対応の方向性)	対応方針	資料 9 - 4 該当ページ
9	SDGs	第7回 起草委員会	・SDGsの取組に府中市がどのように取り組んでいくのかを示せるとよいと思う。	【事務局】 ・SDGsに関する考え方を基本計画に記載することを検討したい。	・基本計画の第1章に記載する。	44
10	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・プロジェクト2と3の重なるところが協働ということかと思うが、この図はどのような経緯でこういう図になったか教えて欲しい	【事務局】 ・プロジェクト同士が相互につながりがあるということを表現しているイメージである。 【会長】 ・ご指摘の点については分かりやすい表現になるよう起草委員会で工夫して欲しい。	・図の説明を追記。	49
11	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・危機管理対策の推進について、感染症対策、災害対策の両方に医療提供体制があるが、通常時と災害時では医療提供体制は違うので、書き分けた方がよい。 ・医療提供体制は市が整備できるのか。市はできることに徹するべきであり、そう書くべきではないか。	-	・プロジェクト1の目標1に位置付ける主要な取組を整理し、修正。	51
12	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・プロジェクト2の目標1について、子ども食堂の役割が大きいがこれは市民団体だけでなく市とのネットワークが出来ていることが大きい。市民とともに、というニュアンスを入れることが必要ではないか。 ・相談支援体制の充実と書いてあるが、相談支援と相談・支援は違うのでしっかりと使い分けて欲しい。	-	・「地域全体で」を追記。 ・相談支援の記載について、「相談支援」は、相談から具体的支援までの一連の流れを表すが、「相談・支援」は、相談と支援の意味。この点を踏まえて記載されている確認を行ったので、修正しない。	54
13	重点プロジェクト(案)	第7回 起草委員会	・上記(17)の「市民とともに、というニュアンスを入れることが必要ではないか」への対応について、「地域全体で」を追記することに意味をなさないと思うので、削除するか、具体的に表記した方がよい。	【委員長】 ・関係者で協力するということで、「地域の関係団体と協力して」にしたい。	・「地域の関係団体と協力して」に修正。	54
14	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・中心市街地はけやき並木だけではなくペDESTリアンデッキなども含まれるため、表現を見直してほしい。けやき並木が独り歩きしている。総合的な整備が必要。	【事務局】 ・取組名としてけやき並木のみが記載されているが、総合的な整備がなされる。修正案があるのであればご提示いただきたい。 【副会長】 ・起草委員会で議論したい。	・「エリアマネジメントを推進し、」を追記。	59
15	重点プロジェクト(案)	第7回 起草委員会	・歴史遺産の保存と活用の方針について、歴史的意義のある空間をまちづくりにつなげていく表現を追記して欲しい。	【委員】 ・「歴史の重層するふるさと府中の魅力を生かしたまちづくり」にしてはどうか。 【各委員】 ・同意・了承。	・「歴史の重層するふるさと府中の魅力を生かしたまちづくり」に修正。	59

	項目	会議名	会議での意見	会議での結論 (対応の方向性)	対応方針	資料 9 - 4 該当ページ
16	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・重点プロジェクトに位置付けられていることはすべて重要なものだが、既に議論になっている点ばかりなので、その先に何をするかを書き込んで欲しい。	【事務局】 ・大きな考え方として、8年先までは基本構想、4年先までは基本計画に記載しているため、重点プロジェクトは後者の考え方に基づき設定している。	・重点プロジェクトに位置付けている取組は、今後4年間での実施に向けてすでに動き始めているものが多いが、その先については、前期基本計画を進行している中で、後期基本計画期間中に、重点的に取り組むべきプロジェクトを検討していくため、修正しない。	-
17	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・市民主体の取組という表現が現行計画と比較すると弱い。基本構想では強く打ち出されている考え方なので、基本計画でも打ち出してほしい。 ・地域産業の振興、起業や就労支援などは今回位置付けられないのか。	【事務局】 ・重点プロジェクトの位置付けや図に市民協働の趣旨を書いている。すべてのプロジェクトに横断的に関わる考え方として掲げている。 ・複数のプロジェクトの中で地域経済の活性化、振興に寄与するという表現を用いている。	・今回は市民協働の取組を一つのプロジェクトとして掲げるのではなく、全てのプロジェクトの共通の視点としている。 ・地域産業の振興や地域経済の活性化は、プロジェクト3のリード文や目標1、2に記載しており、基本計画の施策の中にも掲げていることから、修正しない。	-
18	重点プロジェクト(案)	第8回 審議会	・数値目標のモニタリング方法、評価の方法は具体的に示してほしい。	【事務局】 ・総合戦略と重点プロジェクトを一体化する予定であり、総合戦略で行ってきたような進行管理を参考として、外部評価も含めて検討したい。 ・毎年市民意識調査を行っているため、この中で取り上げて調査する予定。	・進行管理の項目に記載。	234
19	施策「1 健康づくりの支援」	第7回 審議会	・「地域」が何を指しているのもう少し明確にしてほしい。「地域づくり」を「地域における体制づくり」に修正してほしい。	【会長】 ・他の施策でも使われている可能性もあるので、同じ意味合いのものは統一して修正することを検討したい。	・施策1は組織的なネットワークの意味合いが強いため「地域における体制づくり」に修正したが、他はより広い意味で使用されているため、修正しない。	-
20	施策「6 ひとり親家庭への支援」 施策「43 市民の文化・芸術活動の支援」 施策「44 文化施設の有効活用」	第8回 審議会	・ひとり親家庭のところや文化芸術のところなどが薄い気がするので、担当課と事務局で調整して欲しい。 例えば府中市はひとり親の支援はよくやっているの、書かないのはもったいない。 ・文化芸術も若い世代の新しい芸術の活動についても書いて欲しい。	【事務局】 ・担当課と相談し、記載の充実について検討する。	・現状と課題、施策の方向性に追記。	75、155
21	施策「44 文化施設の有効活用」	第7回 審議会	・「公共施設マネジメントプラン」の内容がわからない上に、総合計画との関係性もわからない。また、「インフラマネジメント計画」など、他のプランや計画についても、内容や総合計画との関係性(上位下位)などが分かるようにするべき。	【各委員】 ・同意・了承。	・公共施設全体の総合的な管理という視点から「公共施設マネジメントプラン」の記載を追加したが、表現が不適切なため該当部分を削除。その他の施策についても計画名等の記載の確認を行ったが、不適切な表現は見当たらなかったため修正しない。	158

	項目	会議名	会議での意見	会議での結論 (対応の方向性)	対応方針	資料 9 - 4 該当ページ
22	基本計画（素案）前に掲げる導入文案	第 8 回 審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズは外部環境なのか。行政にとっては地域の中の重要な要素なので、外部というのは違和感がある。</li> <li>・限られた経営資源を～最適な状態で持続させる、という表現の最適な状態とというのは違和感がある。誰も文句はないが、その実現が困難であることが課題となっている。</li> <li>・行革も総合計画との整合性を担保することを明記しないと、行革に委ねてしまうように読めてしまう。</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に文章を修正。</li> </ul>	212
23	施策「106 デジタル化の推進と情報セキュリティの強化」	第 7 回 審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標が申請の数（種類数）では到達度がわからないため、割合で示すべき。</li> </ul>	<b>【事務局】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起草委員会でも意見が出た部分で、割合で示すことが難しいとの担当課の回答。再度検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点で行政手続の総件数を把握しておらず、仮に総件数を基に割合を求めた場合、現時点では目標として相応しい数値を示すことが困難なため修正しないが、可能な限り数を増やしていく。</li> </ul>	-
24	施策「107 長期的視点に立った公共資産の維持・活用」	第 7 回 起草委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「長期的視点に立った公共資産の維持・活用」は重要な施策であるが、取組に対し指標の数が少ない。指標を追加することが望ましい。</li> </ul>	<b>【委員長】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政運営分野については、指標の設定が難しいものも多いため、事務局及び担当委員と調整したい。</li> </ul> <b>【会長】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設とインフラに関する計画の認知度を測るような指標が望ましい。</li> <li>・また、施策107の「主要な取組」には、様々な「個別計画」や「方針」について記載があるため、その概要を委員の皆さまにも知っていただくことが望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「府中市公共施設マネジメント推進プランの認知度」と「府中市インフラマネジメント計画の認知度」の2つの指標を追加。また、主要な取組にも認知向上に関する記述を追加。</li> <li>・「個別計画」や「方針」が掲載されている市のホームページのURLをお知らせするとともに、審議会における説明で補足する。</li> </ul>	227～ 229
25	施策「108 持続可能な財政運営」	第 7 回 起草委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と課題の記述について、収納率というより、生産年齢人口の減少との連動で、市税全体が今後どうなるのか、という視点を盛り込むべき。</li> <li>・施策の方向性や主要な取組の順番を現計画に倣い変更することが望ましい。</li> </ul>	<b>【委員長】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局及び担当委員と調整したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今後の生産年齢人口の減少に伴う課税額の減少が予想されることなどもあり、歳入の増加が見込みにくい状況」と修正。</li> <li>・ご意見に即し各項目の掲載順を変更。</li> </ul>	231～ 233
26	進行管理	第 7 回 起草委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ の外部評価について、市民参加による評価は、誰がどのように評価するのか。また、 の市民意識調査も市民による外部評価に等しい気がするが、 と の棲み分けはどうなっているのか。</li> <li>・（事務局の回答を受け） の外部評価は第三者評価、 の市民意識調査はアンケート調査ということがイメージできる書き方が良い。</li> </ul>	<b>【事務局】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ の外部評価は市民や学識経験者なども含めた附属機関による評価を想定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ の外部評価の前に「附属機関による」という文言を追記。</li> </ul>	234
27	施策全体	第 8 回 審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりにくい用語には同じページに注釈を入れるということだが、市民が分かる表現として欲しい。</li> </ul>	<b>【会長】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じページ又は、巻末に入れるかも含め検討したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載場所を含め、分かりやすい記載を検討する。</li> </ul>	-